

▶ 3月は自殺対策強化月間です

さまざまな困難に直面した場合に、心理的に追い込まれてしまうことは誰にでも起こる可能性があります。

悩んだり、つらい時に相談できる場所があります。1人で抱え込まず身近な人や相談機関に話してみませんか？

また、身近に悩みを抱えている人がいたら声をかけ、話を聞き、必要な支援につなぎ見守ることが大切です。身近な人の変化に気づいたら声をかけることから始めてみましょう。

相談先

◆愛知ののちの電話

Tel052-931-4343(24時間365日)

◆よりそいホットライン

Tel0120-279-338(24時間365日)

◆あいちこころほっとライン365

Tel052-951-2881(9:00~20:30、365日)

◆新城保健センター

Tel23-8551(平日8:30~17:00)

臨床心理士による相談
(要申込)

▶ 問合せ こども家庭センター
(Tel23-7621)

▶ ホームページID 771347874

発達や言葉について相談したいことがある方におすすめです。

日時▶ 3月18日(水)

①9:10~②10:10~
(1組50分程度)

場所▶ 新城保健センター

内容▶ 臨床心理士によるお子さんの発達相談など

対象▶ 幼児とその保護者

持ち物▶ 母子健康手帳

定員▶ 2組(先着順)

離乳食ひろば(要申込)

▶ 問合せ こども家庭センター
(Tel23-7621)

日時▶ 3月5日(木)9:45~11:00

場所▶ 新城保健センター

内容▶ 離乳食・歯の話、試食、身体計測(希望者)

対象▶ おおむね6カ月から1歳のお子さんとその保護者

定員▶ 8組(先着順)

持ち物▶ 母子健康手帳、スタイ(試食に必要な物)、筆記用具

申込▶ 電話または
申込フォーム



▲申込フォーム

若年がん患者の在宅療養
を支援します

▶ ホームページID 600772044

若年がん患者の方が住み慣れた自宅で療養生活を送ることができるよう在宅療養サービスに要する費用の一部を補助します。

対象▶ 以下に該当する方

・申請日、サービスの利用時に本市に住所を有する方

・サービスの利用時点で40歳未満の方

・医師に一般的に認められている医学的所見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断されたがん患者

・在宅における療養生活の支援および介護が必要な方

対象サービス

・在宅サービス(訪問介護、訪問看護など)

・福祉用具の貸与

・福祉用具の購入

補助金額▶ 在宅サービスおよび福祉用具利用料の9割(1カ月の上限5万4千円)

HEALTH

お知らせ保健

問合せ 健康課 (Tel23-8551)

がん患者のアピアランスケアを支援します

▶ ホームページID 686138397

がん患者のがん治療による外見の変化を補完するウィッグ、または乳房補整具の購入にかかる費用の一部を補助します。

対象▶ 以下に該当する方

・申請日に本市に住所を有する方

・がんと診断されその治療を受けた方または現在受けている方

・がん治療に伴う脱毛によりウィッグを購入した方、または外科的治療などにより乳房補整具を購入した方

・過去に本市または愛知県内他市町村で同様の補助を受けていない方

補助金額▶ 購入費用の2分の1(ウィッグ、乳房補整具はそれぞれ上限2万円)

その他▶ 補助回数はそれぞれ1人1回です。購入から1年以内が対象。

申請方法▶ 補助対象者が身分証明書を持参し、申請に必要な書類を新城保健センターへ提出してください。補助対象者が18歳未満の場合は保護者が申請してください。

